

「ガムテープ ちぎって はって…」

3～4年
台東区立大正小学校 安倍 啓斎

いろいろな形にちぎれそう

いろいろな色のカラーガムテープを用意します。養生テープにも色つきがあるので、カタログなどで調べてみると色数が増やせます。最初に教師はお試しの小さな紙を用意して「どんな大きさや形にちぎれるかな？」と提案し、テープの大きさや形の違いに着目するように促します。それぞれの児童がどんな形に切っていか見ていきます。



どんな貼り方ができるかな

切り方と同時にどのように貼っていくか、「貼り方」に着目させます。最初から何かをイメージしてつくるのではなく、切って貼っていくことからイメージを起ちあげるように促します。やっっていく内に子供たちにあそび心が生まれると様々な発想が開花します。それを見取って声かけをしていきましょう。



ちぎって重ねて

クネツとまるめて

テープの上をまたいで…



D-1

教師の提案がただ貼るだけにとどまるとちぎり絵のイメージしか出てきません。あえて「貼り方」に注目させることにより、テープを折って立てたり、まるめたり、トンネルをつかって交差させたり、様々な表現が生まれます。



「くねくと貼って波の感じを表しました。」



飛び出るようにテープを折って貼って

この材料はお手軽に造形実験できますし、基底材を工夫すれば足し算、引き算両方できますので、異学年交流の活動としてもおもしろそうです。



テープでトンネルをつかって



D-2

線や形を集めて

5～6年
台東区立大正小学校 安倍 啓斎

黒インクとペンで セン・線・SEN

まずはいろいろなペンとインクを使って試し描き。どんな線や形を集めようか気軽に描き始めるようにしましょう。割り箸ペン、筆ペン、スケッチペンなどいろいろありますが、それぞれの

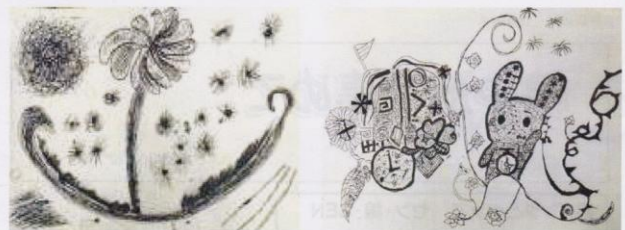


描き味や線の特徴を体感してみましょう。はじめは小さい紙で始めて、次第に気に入った表し方を見つけて描き込んでいきましょう。



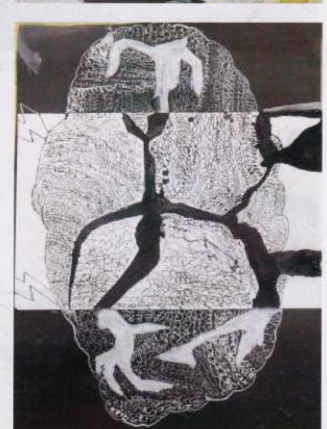
ガラスペンのあれこれ
今はガラスペンを作れる人は大正小の町にいる佐瀬さんです。世界で一人だけです。

D-3



白い紙と黒い紙の構成を工夫して

ペンで描く表現は構成の工夫も楽しめます。白い紙に黒いインクで。黒い紙に白い絵の具で。その両方を組み合わせて構成を工夫しながら描いていきます。描く紙の大きさや形、貼る際の傾き具合など、複雑に絡み合ってくるので、やりながらジャストポイントを探るところに面白さがあります。



D-4



